

6. 班毎意見交換記録

意見交換記録票 (10月4日)

会場 総合文化センター (A ~ C 班)

A班 記録者 山下千尋

質問者/応答者	*意見は来場者の発言内容です。
意見	瑞浪北中学校の開校から半年が経過し、日吉や釜戸の生徒がスクールバスを利用する都合上、全体の部活動が制限される事態が起きている。何かしらの工夫が今後必要では。
	⇒了承のもとバス通学となっています→統合準備委員会 今後、スクールバス運営委員会で協議していくこと
意見	釜戸では長時間バスに乗る生徒がいること等から様々な意見が出ている。電車通学を認めてほしいという声もある。土岐町では自転車通学とのことだが、単純に地区で分けてしまうのはどうなのか。
意見	各地域の子の色々な声を聞くので、それを反映する形で今後工夫していきたい。 コミュニティスクールや地域学校協働活動の動きを推進するべく、スポーツや文化等の面で高齢者等が学校に入っていく仕掛けを作る必要性を感じる。子ども達が地域から出ていかない教育体制を市民が考えられるようにしてほしい。
榛葉議員応答	教育委員会に意見を伝える。
	⇒すでにコミュニティスクールや、地域学校協働活動は設立に向け動いています。
意見	先日、瑞浪北中に通う5地区の住民と3年生とで懇談会が開催された。瑞浪北中は、全国に名だたる学校施設であり、今までの学校生活とは異なるものである。教育の内容と学校生活を対外的に発信し、市外の方に知ってもらうことで、瑞浪に移り住む動機づけになり得ると思う。
意見	一人の先生がクラスの子の面倒を見きれない現状があり、地域学校協働活動等により先生以外の人間が生徒の学習をサポートする必要性を感じている。
成瀬議員応答	教育長と意見交換する中で理解を深めていきたい。またコミュニティスクールの件に関しては、浜松市の事例について学ぶ機会などがあり地域を越えての通学などの面でも検討したい。 また、保育士が足りないという問題もある。

榛葉議員応答	情報発信の面では、姉妹都市提携を結んでいる高浜市議会との交流の中で瑞浪北中について発信していく。同様に、今後視察の受け入れを行う中で、瑞浪市の魅力として発信していきたい。
成瀬議員応答	スクールバスについて、明世では学校が遠くなったが自転車通学を求められており、そのことで地域の方から苦情が出ている。また、陶町では用意したバスが余るという事態も起きた。スクールバスの運営については今後の要検討事項であると考えている。
意見	統合にあたり旧日吉中と旧釜戸中の子がスムーズに通学できることを優先した経緯があり、明世の子が大変になったという経緯だと思う。バスの路線については生徒の住所によって毎年変える方針である。 自転車通学でもバスの時刻に合わせた部活動運営が行われており、更にスポーツをやりたいという子に対してはクラブを利用してもらっている。 部活とクラブの棲み分けは基本的には時間で分けているが、例えば、クラブのコーチの交通費を誰が捻出するかなど定まっていない事項があり、問題が起こった都度対応を検討するという状況である。
意見	クラブは親の協力・見守りがあって成立しているのが現状であり、南中では陶町の方の熱意に支えられて活動できている。今年度から夏休み中のクラブの子へのバス運行が利用者が少ないため打ち切られることとなった。親の協力の得られない子はクラブが出来ない現状である。
	⇒部活は時間内に行っており該当しません。クラブは学校教育とは別となる
意見	瑞浪北中の夏休み中の部活は10日間ほどで、送迎のバスは完全に時間指定されており、その時間外の活動はできない。
	⇒他校でも10日間以内が原則です。
榛葉議員	最初は親の要望で始まったが、使いづらくて利用率が下がったのか。
意見	それもあったと思うが、定員が多すぎるということも原因としてあったと思う。
	⇒乗車人数からそのようなことはなかった。利用者が少なく空で移動していた。
意見	学校では校長、教頭がフルに生徒対応にあたっている。地域の方に学校に来て頂いて、生徒対応の一部を担ってもらうことで、先生本来の仕事ができる環境を整えられるのでは。子どもにとっても良い刺激になると思う。
渡邊議員	地域学校協働活動で子どもを見るという制度導入については議会でも取り上げたことがある。
質問	みどり幼稚園の保育士不足の話が出たが、対策はどう考えているか。

成瀬議員応答	議会として具体的な策は言えないが、課題として認識しており、担当課に投げかけを行っていく。
意見	保育士不足により希望する園に行けないという親子もいる。そうした状況を無くすように考えていただきたい。また、幼児期の過ごし方が、小学校就学後の教育にも大きく影響を与えると思う。幼稚園と小学校とで一貫した教育方針がとられるよう、幼稚園と小学校の連携を強めて、楽しく、不登校の子が出ないような教育の在り方を考えてほしい。
質問	昔は土岐町の南の方の子が稲津の学校へ行くというようなことがあったが、瑞浪北中と瑞浪南中とで地区に依らず近い方に行くということができるのか。
	⇒就学すべき学校の指定は規則に定められている。
榛葉議員応答	条例では、町や丁目によって学区が定められているが、「その他の認める範囲で…」という文言に基づく例外対応もあると思う。調べて連絡する。
	小中学校の就学区域は規則で定められている。 区域外就学は、変更の許可基準に該当する場合のみ認められている。 【居住事情、家庭事情、身体的理由、特別支援学級有無、いじめ、部活】

B班 記録者 柴田幸一郎

質問者/応答者	*意見は来場者の発言内容です。
小木曾議員	瑞浪中学校・瑞浪北中学校・瑞浪南中学校と3校となったが、登校や学校区について意見や質問があるか？
意見	瑞浪北中学校付近に住んでいるが、学校付近の交通量が非常に多く危険であるが、先生が登下校時に交差点に立ち、生徒の安全を大変に注意されている。
意見	自転車登校に不安がある。減らすべきである。 自転車による登下校者も多数存在している。冬場の女子中学生の自転車登校は危ないのでは？
舘林議員 (追加説明)	通学バスの状況を説明。 ・瑞浪南中学校は2台 約1,300万円 (*5年間国の補助) ・瑞浪北中学校は、6台 国の補助がある。
小木曾議員	中学校ばかりでなく、全般的な教育についても結構です。

意見	<p>今週火曜日(10/1)に、瑞浪北中学校の生徒と、地区まちづくり委員との語る会を開催した。</p> <p>多くの課題があった。主な意見として、</p> <p>①私たちが、駅前で買い物したくなるような商品が売っていない。</p> <p>②高齢者が、駅前に来たくなるような場所になっていない。</p> <p>などの立派な意見があった。</p> <p>参加していた大人達も感心するほどであった。</p>
意見	<p>小5、小3の母親。どんどん子どもが少なくなっている。</p> <p>下校が1人となることがあり、交通安全・防犯の危機を感じている。</p> <p>ペットの散歩、ウォーキング等による見守りを期待している。</p>
	<p>⇒交通安全について…市は、小学校・幼稚園などで交通安全指導員による交通安全教室を行い、横断歩道の渡り方や登下校、自転車の乗り方などを指導しています。また、交通安全協会の各分会(地域)による交通安全街頭指導を月2回程度、登校時間に合わせて行い、地域による児童の見守りを行っています。</p> <p>⇒防犯について…市は、自治会からのLED防犯灯設置要望を受けて、必要な箇所に設置しています。ただし設置後の電気料金・維持管理費は自治会負担となります。また、瑞浪防犯推進の会の各支部による青色防犯パトロールを下校時間帯に実施し地域の見守りを行っています。</p>
意見	<p>「地域の学校は地域が守る」学校の先生は大変である。「まちづくり」もしっかり応援していきたい。</p> <p>瑞浪地区の中学生と語る会でも、しっかりとした意見が多数あった。</p> <p>小学生では、4年生を対象に、万尺川でホタルの放流をしている。</p> <p>どこかで、小・中学生と接点を探している。</p>
熊谷議長	<p>学園台は瑞浪北中学校に通い、寺河戸は瑞浪中学校に通う。中学校区についての意見はないか？</p>
意見	<p>これからは、人材育成が大切である。連携して行わなければならない。</p>
意見	<p>下益見に住んでいるが、「子供の考え」と「親の考え」が違うので、「近い遠い」(地域)で学校区を区分しなくても良いと考えている。(友達によって学生生活が充実すると考えている。)</p>
意見	<p>学校区は、地区の意見が大きく左右されると思います。</p> <p>自分は、瑞浪中学校に通っていた。子供も瑞浪中学に通わせたい。と言う気持ちが強い。</p>
意見	<p>学園台に住んでいるが、瑞浪南中学校に通っている。瑞浪北中学校には「バレー部」が無い。瑞浪南中学校には「バレー部」があるからだ。</p> <p>「北中は近いのに、なぜ南中学に行くの？」の意見を聞いてもらえる機会を作ってもらいたい。</p>
小木曾議員	<p>政策提案について、ご意見はありますか？陳情や要望でもよろしいです。</p>

館林議員	「政策提案」は、瑞浪市が独自に決めた制度です。 一般的な議会では、議員しか発言ができない。しかし、瑞浪市では、市民から政策を受けた時には、委員会で発言できます。
意見	穂並に住んでいるが、外国人が増えた。 子どもたちは友達になれるが、親のコミュニケーションは困難である。大きな祭・イベントに参加されるが、小さな祭(地域の祭、イベント)には参加し難いようである。言葉の障害を感じる。 本市では、観光地の様に多言語の看板等を設け、コミュニティーのきっかけが欲しい。
	⇒何の看板かにより担当課で対応
熊谷議長	今年の6月の委員会で、外国人定住者の状況を質問しました。 昨年まではフィリピンが多かった。今年はブラジルが多い。毎年傾向が大きく変化している。市もできるかぎり対応に努めています。
小木曾議員	多言語の観光客パンフレットを設けている。
館林議員	他市では、「コミュニティースクール」を開催している。本市はこの制度がありません。「地域の子をどうするか？」を文科省が推奨しています。この制度ができると、子供を通じて、親同士のコミュニケーションが高まり、問題解決に繋がると考えています。

C班 記録者 棚町 潤

質問者/応答者	* 意見は来場者の発言内容です。
質問	釜小は生徒数が98人。学校も老朽化して傷んでいるところもある。 少子高齢化の為、保護者数が少なく手入れが行き届かない。熱中症のリスクや先生方の働き方改革も重なり、草が伸びる時期に手入れをする時間も作れなくなった。業者に入って頂き、整備をしてもらいたい。 学童クラブについても人数が少なく運営が厳しい。区予算から補助していただいているが市で助けてもらえないか。
柴田増三議員応答	PTAだけでなく地域の方に手伝っていただくことはできないだろうか。 学童クラブについて国の基準により利用人数などによって市から補助金が出ている。市内学童クラブは統一した形で運営するのが望ましいと考えている。

意見	日吉小 PTA が中学校統合により単 P になった。奉仕作業が人数不足で厳しくなった。手入れが行き届かない。区、消防団に手伝ってもらい作業を進めたが、高齢化も進んでいて将来が不安。市から補助金を頂き、きれいな学校を維持したい。日吉中を小学校に改修して頂きありがたく思っている。
柴田増議員	地区も高齢化している。市道、河川、公園に限っては里親制度を利用すると混合ガソリンや草刈機の刃など支給して頂けるのでご利用いただきたい。
意見	日吉小の奉仕作業について、人数が少なくなり、区長会の議題にも上っている。3月までには結論を出したいが、将来にわたり続けていけるよう考えるべきである。市の中で教育費の中から捻出できるよう考えていかないといけない。土岐川清掃のように展開できるとよいと考える。 また、道路維持についてもしっかりと財源を確保して頂き、漏れの無い管理をして頂きたい。カーブミラーなどは汚れたり、壊れたりして利用できないものもあるので何とかして頂きたい。
	⇒カーブミラーの設置等について…市は、各区長からの要望を中心に地域の交通安全協会と連携し、現地確認を行いながら設置等の可否を判断・対応しています。また交通安全協会の各分会(地域)による対応も行っています。なおカーブミラーの設置や破損等による交換については、自治会を通じて要望書を提出してください。
柴田増議員	PTA だけでなく区民に協力して頂く体制作りが必要。カーブミラーなどについても区民にてミラーの掃除をしている区もあるので参考にさせていただきたい。財源については夢づくり地域交付金など利用できるものがあるのでご検討いただきたい。
	⇒・地域で共同購入するような備品は不可 ・夢づくりで購入したものはまちづくりの所有となるので不可 *問い合わせ先…市民協働課
意見	稲津は愛校作業にて学校の清掃はできているので問題ない。
大久保議員	現在、学校の資源回収はどのように行われているのか。
意見	年に1回行うが資源の量が少ない。連絡が行き渡っていないと感じる。PTA の予算の為にやる必要があるのか疑問があるが、子どもたちがリサイクルを勉強する為に取り組むのであれば必要かもしれない。続けるのであればやはり回収量は増やしたい。
加藤議員	今までの PTA の意見を政策提案してもらおうとよい。
意見	奉仕作業は地域での仕事であるが近年は雨が多く草が伸びるのが早い。

意見	<p>瑞浪北中の生徒から意見を聞いた。生徒曰く瑞浪はやはり人口減少が問題。</p> <p>魅力を高めて子どもが帰ってきたいと思えるような瑞浪にすべき。</p> <p>働く場所もちろん大切だが、それだけでなく駅前に人が滞留できるような場所を作ったり、駅前のシャッターを開けたりと工夫が必要。</p> <p>子どもたちの意見を聞くことも大事だと感じた。</p>
柴田増議員	<p>人口減少について、地元で雇用しようとしても人材が確保できないという問題もある。駅前再開発について、今年計画が立てられることになっており私は今年一番の課題だと考えている。駅前は個人の財産が絡むので調整をしっかりとしないといけない。</p>
樋田議員	<p>現在は地権者の意見を吸い上げている段階。今後、皆さんに意見を頂戴しながら進めていくことになっていく。</p>
意見	<p>市民に広く周知してほしい。</p>
樋田議員	<p>どんな会社に働きたいかなど子どもたちのニーズを地域の企業に知ってもらえるようにすることが大事。</p>
質問	<p>(株) エイ・ダブリュ瑞浪は瑞浪の人を雇用しているか？</p>
棚町議員	<p>はい。企業説明会に参加した高校の生徒も雇用している。</p>